

紀伊半島大水害による被害状況、取組みに  
ついて

(総務部知事公室防災統括室)

# I. 紀伊半島大水害の被害状況

(平成23年11月4日 防災統括室作成)

|                         |  |  |   |
|-------------------------|--|--|---|
| 人的被害<br>11月4日<br>午後3時   | 死者<br>14名  | 五條市7名、天川村1名、十津川村6名   |   |
|                         | 行方不明者<br>10名   | 五條市4名、十津川村6名   |   |
| 建物被害<br>11月4日<br>午後3時   | 全壊<br>47棟  | 五條市17棟、黒滝村1棟、天川村12棟、野迫川村2棟、十津川村15棟   |   |
|                         | 半壊<br>33棟  | 五條市2棟、黒滝村1棟、天川村25棟、野迫川村2棟、十津川村3棟   |   |
|                         | 一部破損<br>6棟   | 五條市1棟、宇陀市1棟、曾爾村2棟、御杖村1棟、川上村1棟  |   |
|                         | 床上浸水<br>36棟  | 五條市2棟、黒滝村7棟、天川村11棟、野迫川村2棟、十津川村14棟  |   |
|                         | 床下浸水<br>29棟  | 五條市4棟、黒滝村3棟、天川村8棟、野迫川村2棟、十津川村11棟、川上村1棟   |   |
| 避難所における<br>避難状況         | 現状 (11月4日15:00) ※詳細は別紙のとおり   |  | ピーク時 (9月5日11:00)  |
|                         | 避難所数<br>4箇所  | 五條市1、十津川村2、野迫川村1   | 避難所数<br>52箇所<br>五條市6、御杖村6、黒滝村2、<br>下市町4、天川村3、川上村1、<br>東吉野村3、十津川村23、野迫川村4  |
|                         | 避難世帯数<br>54世帯  | 五條市31、十津川村3、野迫川村20   | 避難世帯数<br>359世帯 + α<br>五條市不明、御杖村不明、黒滝村5、<br>下市町57、天川村8、川上村不明、<br>東吉野村9、十津川村237、野迫川村43  |
|                         | 避難者数<br>114名   | 五條市59、十津川村5、野迫川村50   | 避難者数<br>938名<br>五條市166、御杖村27、黒滝村6、<br>下市町109、天川村15、川上村80、<br>東吉野村17、十津川村427、野迫川村91  |
| 避難指示・<br>勧告等の<br>状況     | 現状 (11月4日15:00)  |  | ピーク時 (9月5日5:00)   |
|                         | 避難指示<br>(153世帯)<br>(300名)  | 五條市 (97世帯、177名)<br>吉野町 (1世帯、4名)<br>野迫川村 (37世帯、87名)<br>十津川村 (18世帯、32名)  | 避難指示<br>(729世帯)<br>(1,629名)<br>五條市 (137世帯、266名)<br>黒滝村 (258世帯、578名)<br>下市町 (57世帯、109名)<br>天川村 (277世帯、596名)<br>川上村 (世帯数不明、80名)                 |
|                         | 避難勧告<br>(6世帯)<br>(12名)   | 五條市 (6世帯、12名)  | 避難勧告<br>(3,225世帯)<br>(7,145名)<br>五條市 (982世帯、2,635名)<br>十津川村 (2,017世帯、4,084名)<br>野迫川村 (226世帯、426名)   |
| 自主避難<br>(23世帯)<br>(52名) | 十津川村 (23世帯、52名)  | 自主避難<br>(139世帯)<br>(247名)<br>五條市 (43世帯、55名)<br>御杖村 (世帯数不明、22名)<br>黒滝村 (5世帯、6名)<br>天川村 (8世帯、15名)<br>十津川村 (81世帯、145名)<br>東吉野村 (2世帯、4名) |   |
| 警戒区域<br>設定状況            | 11月3日7:00以降～現在   |  | 9月16日17:00時点  |
|                         | 4地区<br>(対象世帯数47、対象人数105名)  |  | 7地区<br>(対象世帯数134、対象人数267名)  |
| 警戒区域<br>設定状況            | 五條市大塔町赤谷 (3世帯4名)<br>野迫川村北股 (37世帯87名)<br>十津川村長殿 (3世帯3名)<br>十津川村上野地 (4世帯11名) |  | 五條市大塔町赤谷 (3世帯4名)<br>五條市大塔町清水 (9世帯19名)<br>五條市大塔町宇井 (39世帯71名)<br>野迫川村北股 (37世帯87名)<br>十津川村長殿 (14世帯21名)<br>十津川村宇宮原 (15世帯33名)<br>十津川村上野地 (17世帯32名) |
| 一時帰宅<br>実施状況            | 五條市  | 9月28日13:30～15:30 3世帯8名 (赤谷1世帯2名、宇井2世帯6名)   |   |
|                         | 野迫川村   | 9月29日13:00～14:15 91名   |   |
|                         |  | 10月26日13:00～15:07 91名  |   |
|                         | 十津川村   | 9月29日14:30～16:30 3世帯5名 (宇宮原1世帯2名、上野地2世帯3名)   |   |
|                         |  | 10月30日12:00～15:00 1世帯7名 (宇宮原1世帯2名、上野地中学校教職員5名)   |   |

|                | 現状（11月4日15:00）  |  | ピーク時（9月4日15:30）  |   |
|----------------|---|--|--|---|
|                | 道路通行規制状況  | 合計   | 規制路線 20路線<br>規制箇所 27箇所<br>（雨量規制 0箇所）<br>（災害規制 27箇所）<br>迂回路確保箇所 7箇所 | 合計  |
| 一般国道           |   | 規制路線 4路線<br>規制箇所 9箇所<br>（雨量規制 0箇所）<br>（災害規制 9箇所）<br>迂回路確保箇所 3箇所    | 一般国道   | 規制路線 10路線<br>規制箇所 35箇所<br>（雨量規制 22箇所）<br>（災害規制 13箇所）<br>迂回路確保箇所 8箇所 |
| 主要地方道          |   | 規制路線 6路線<br>規制箇所 7箇所<br>（雨量規制 0箇所）<br>（災害規制 7箇所）<br>迂回路確保箇所 1箇所    | 主要地方道  | 規制路線 14路線<br>規制箇所 25箇所<br>（雨量規制 16箇所）<br>（災害規制 9箇所）<br>迂回路確保箇所 4箇所  |
| 一般県道           |   | 規制路線 10路線<br>規制箇所 11箇所<br>（雨量規制 0箇所）<br>（災害規制 11箇所）<br>迂回路確保箇所 3箇所 | 一般県道   | 規制路線 21路線<br>規制箇所 30箇所<br>（雨量規制 15箇所）<br>（災害規制 15箇所）<br>迂回路確保箇所 3箇所 |
| 土砂災害発生状況       | ○県内の主な土砂災害箇所 36箇所（1市2町9村）<br>五條市 6箇所、野迫川村 2箇所、十津川村 13箇所、<br>川上村 1箇所、上北山村 2箇所、黒滝村 3箇所、天川村 2箇所、曾爾村 1箇所、<br>御杖村 3箇所、東吉野村 1箇所、下市町 1箇所、吉野町 1箇所   |  |  |   |
| 河道閉塞（土砂ダム）発生状況 | ○河道閉塞発生箇所 県内16箇所（11月1日時点）<br>五條市（大塔町赤谷、大塔町辻堂、大塔町宇井）<br>十津川村（長殿2、栗平、野尻、杉清、重里）<br>天川村（坪内）、野迫川村（北股、桧股）、黒滝村（赤滝2）<br>東吉野村（麦谷）上北山村（白川）<br><br>○緊急対策工事の進捗状況<br>①赤谷地区（五條市）河道閉塞箇所の緊急対策工事 9/16～進入路整備開始、10/1～排水ポンプによる排水開始<br>②北股地区（野迫川村）河道閉塞箇所の緊急対策工事 10/1～進入路整備開始 |  |  |   |

|        |          | 現状（11月1日15:00現在）  | ピーク時  |
|--------|----------|---|---|
| ライフライン | 関西電力     | 送電が必要な箇所における未復旧 0軒<br>※未復旧30軒はすべて避難指示・避難勧告対象地域<br>(五條市10軒、十津川村10軒、野迫川村10軒)  | ○停電軒数 延べ28,590軒<br>最大時 6,870軒(9月4日5:00現在)<br>五條市 1,400軒 天川村 1,000軒<br>上北山村 680軒 川上村 280軒<br>黒滝村 1,000軒 東吉野村 10軒<br>御杖村 10軒 野迫川村 940軒<br>十津川村 1,550軒 |
|        | NTT西日本   | 9月24日 全ての回線復旧を完了  | 不通回線数 約4,442回線(9月5日14:50現在)<br>五條市 210回線 野迫川村 69回線<br>十津川村 2,102回線 上北山村 512回線<br>下北山村 817回線 川上村 732回線   |
|        | KDDI     | 10月6日 台風12号発生前とほぼ同等レベルまでエリアカバー完了  | 停止基地局数 46局(9月6日14:00現在)<br>(十津川村、上北山村、下北山村、野迫川村、黒滝村、川上村、五條市大塔町に影響)  |
|        | NTTドコモ   | 10月17日 全て復旧完了   | 利用に影響が出た地域(9月5日17:00現在)<br>(五條市大塔町周辺、十津川村、天川村、川上村、上北山村、下北山村、野迫川村、下市町、黒滝村)   |
|        | ソフトバンク   | 10月7日 全て復旧完了  | 停止基地局数 82局(9月5日8:13現在)  |
|        | こまどりケーブル | 11月1日 本復旧全て完了   | 影響世帯数 5,480世帯(9月3日23:55現在)<br>十津川村 1,986世帯 野迫川村 293世帯<br>天川村 911世帯 川上村 914世帯<br>五條市 270世帯 上北山村 387世帯<br>下北山村 719世帯                                  |
|        | 県内水道     | ○断水戸数 39戸<br>天川村 2戸<br>野迫川村 37戸   | ○断水戸数 1,114戸(9月5日～8日調査による)<br>五條市 93戸 宇陀市 11戸<br>黒滝村 25戸 天川村 275戸<br>野迫川村 53戸 十津川村 482戸<br>下北山村 20戸 上北山村 4戸<br>川上村 14戸 東吉野村 137戸                    |
| その他    | 農林業被害    | ○林業被害<br>・林地 14市町村183ヶ所<br>・林道 13市村229ヶ所<br>・作業道 13市町村310ヶ所<br>・林業用施設 1村2件<br>○農業等被害<br>・農業関係施設 6市町村573件<br>・農作物被害<br>水稲倒伏 13市町村約1,300ha<br>野菜 7市町村34ha<br>柿 2市町77ha<br>花(ダリア) 1市1村4ha<br>・水産関係(養魚施設、採捕施設) 6村6件<br>・農地・農業用施設<br>農地 15市町村185件<br>農業用施設 13市町村105件<br>・畜産関係(畜舎等) 3市村4件 | —   |
|        | 県内企業     | ○企業 89件<br>・建物被害 85件<br>(うち全壊12、半壊8、一部損壊32、浸水33)<br>・営業その他被害 4件<br>○危険物等 10件  | —   |
|        | 旅館・ホテル   | ○被害件数 20件<br>・建物被害 20件<br>(うち全壊1、一部損壊5、床上浸水12、床下浸水2)  | —   |
|        | 文化財      | ○被害件数 10件<br>うち 国宝 1件、重要文化財 5件、県指定天然記念物 1件、<br>国指定史跡 2件、県指定建造物 1件   | —   |
|        | 社会福祉施設   | ○被害件数 3件<br>うち 障害者支援施設、保育所、デイサービス施設 各1件   | —   |

(別紙)

## 紀伊半島大水害にかかる避難の状況

(平成23年11月4日 15:00現在)

|      | 警戒区域<br>(全域避難指示) |     | 避難指示<br>(警戒区域以外) |     | 避難勧告 |    | 自主避難 |    | 避難者数 合計 |     | うち避難所への<br>避難者数 |     | 避難所名                           | 避難所以外(親戚宅等)<br>への避難者数 |     |
|------|------------------|-----|------------------|-----|------|----|------|----|---------|-----|-----------------|-----|--------------------------------|-----------------------|-----|
|      | 世帯数              | 人数  | 世帯数              | 人数  | 世帯数  | 人数 | 世帯数  | 人数 | 世帯数     | 人数  | 世帯数             | 人数  |                                | 世帯数                   | 人数  |
| 五條市  | 3                | 4   | 94               | 173 | 6    | 12 | —    | —  | 103     | 189 | 31              | 59  | ロッジ星のくに                        | 72                    | 130 |
| 吉野町  | —                | —   | 1                | 4   | —    | —  | —    | —  | 1       | 4   | 0               | 0   | —                              | 1                     | 4   |
| 野迫川村 | 37               | 87  | —                | —   | —    | —  | —    | —  | 37      | 87  | 20              | 50  | 山村振興センター                       | 17                    | 37  |
| 十津川村 | 7                | 14  | 8                | 12  | —    | —  | 23   | 52 | 38      | 78  | 3               | 5   | 高森の郷(2世帯3名)<br>北部保健センター(1世帯2名) | 35                    | 73  |
| 合計   | 47               | 105 | 103              | 189 | 6    | 12 | 23   | 52 | 179     | 358 | 54              | 114 |                                | 125                   | 244 |

## II. 県等のこれまでの取組み

### 1. 県の主な取組み

- (1) 体制  
9月1日 風水害等災害1号警戒体制24名（土木部水防体制を含む）  
2日 風水害等災害2号警戒体制69名（土木部水防体制を含む）  
4日～ 災害対策本部設置（全庁体制）  
災害対策本部会議 30回開催  
災害対策本部幹事会40回開催
- (2) 被災市村への人的支援  
9月6日～ 五條市、十津川村、野迫川村に連絡調整員等職員派遣  
9日～ 十津川村に現地対策本部設置 本部長以下21名派遣
- (3) 医療救護班の派遣  
①十津川村への派遣  
9月8日～ 医療救護班（医師、看護師、保健師、薬剤師）を派遣  
診療支援要員（医師、看護師）、こころのケアチーム（医師、精神保健福祉士）を派遣  
②五條市への派遣  
9月4日 DMAT：災害派遣医療チーム（医師、看護師、支援員）を派遣  
6日～ 診療支援要員（医師、看護師）を派遣  
③野迫川村への派遣  
9月26日～ 健康相談班（保健師、栄養士又は歯科衛生士）の派遣
- (4) 救援物資の搬送  
9月5日～ 十津川村、野迫川村に非常食、飲料水、日用品、衛星携帯電話、発電機、毛布、ストーブ、カイロ等を搬送
- (5) 消防防災ヘリコプターによる救助活動  
9月4日から救助活動、救援物資輸送、被災状況調査を実施  
（救助実績） 孤立地区からの救助14名（天川村坪内、十津川村今西）  
患者搬送16名（人工透析、妊婦、傷病者）
- (6) 応急仮設住宅の建設の状況  
五條市57戸、十津川村30戸、野迫川村27戸 計114戸建設予定  
五條市9月30日着工、野迫川村、十津川村10月14日着工  
五條市10月27日完成、30日阪本地区17戸入居開始  
11月6日岡口地区40戸入居開始予定  
野迫川村、十津川村11月中旬工事完了予定
- (7) 県の予算措置  
台風12号による災害への対応 9月補正（専決分） 69億 460万円  
台風12号による災害への対応 9月補正 72億8,825万7千円  
総額 141億9,285万7千円

### 2. 自衛隊の活動

- 9月4日 3：15 県からの派遣要請  
4：20 初動部隊27名が大久保駐屯地出発  
5日 6：00 救助活動、道路啓開及び給水活動開始  
以後、救援物資の搬送、行方不明者捜索活動を十津川村、五條市において実施  
13日 警察・消防との合同一斉捜索実施  
27日 警察・消防との合同一斉捜索実施  
10月14日 9：30 撤収  
※4日間（9/4～10/14）の活動規模（人員）延べ11,212名（車両）延べ4,470台

### 3. 国及び関係機関の活動

- (1) 国  
9月4日～ 国土交通省（連絡調整員、TEC-FORCE）や林野庁（連絡調整員、森林土木専門官）、近畿農政局（連絡調整員）の派遣
- (2) 関西広域連合  
10月1日～11月30日 土木技師5名の派遣  
砂防課1名 五條土木事務所工務第2課4名
- (3) 福井県  
9月7日 消防防災ヘリコプターによる救援物資の派遣  
10月1日～11月30日 土木技師2名の派遣 吉野土木事務所天川駐在所
- (4) 日本赤十字社奈良県支部  
9月2日～ 五條市他2町5村に毛布1225枚、安眠セット930セットを搬送
- (5) 社団法人奈良県トラック協会  
9月9日～ 十津川村、野迫川村に救援物資を搬送

### Ⅲ. 今後の取組み(災害対応)

1. 行方不明者の搜索
2. 2次災害の防止（土砂ダムの監視・警戒等）
3. 警戒区域・避難指示・避難勧告の解除・縮小、一時帰宅の実施等
4. 自衛隊駐屯地の誘致
5. 紀伊半島大水害の教訓を踏まえての防災計画の見直し

#### ※「防災計画見直し」について（平成24年度目途）

##### 【見直し方針】

- ①紀伊半島大水害及び東日本大震災等の経験・教訓を踏まえ、
- ②直下型・海溝型地震、水害、土砂災害、原発事故災害といった災害ごとに、
- ③予防、応急、復旧・復興の各ステージに分けて、
- ④具体的な被害の事例研究等を行い、

災害時に役に立つ実地的な防災計画となるよう見直す。

##### 【主な見直し項目】

- (1) 初動体制  
被災市町村への支援（県・市町村職員等の派遣）  
県・市町村災害対策本部の体制・機能のあり方
- (2) 避難のあり方（判断基準、避難所）
- (3) 情報収集・情報伝達のあり方（県・市町村間、住民への情報伝達）
- (4) 救援物資の備蓄・搬送（住民まで）
- (5) 孤立集落の対策
- (6) 県外・市町村外への支援及び県外・市町村外からの受援
- (7) 過去の災害、記録保存 等